

2026年9月28日

株式会社インボイス

株式会社 TOKIUM 共催

「先行対応企業の教訓から学ぶ」新リース会計セミナー開催のお知らせ

この度、株式会社インボイス（代表取締役社長：仁多見 斎 本社：東京都千代田区）は、株式会社 TOKIUM（代表取締役：黒崎 賢一 本社：東京都中央区）と、【3月決算企業の教訓から学ぶ。12月決算企業の新リース会計ロードマップと先行対応企業の総点検】というテーマで共催セミナーを開催致します。

 社・本郷 ITコンサルティング ×  TOKIUM × INVOICE

視聴無料 ONLINE

3月決算企業の教訓から学ぶ

12月決算企業の

新リース会計ロードマップと

先行対応企業の総点検

3月決算企業も
まだ間に合う!

10.19 (月) 10:00 ~ 11:00


社・本郷ITコンサルティング株式会社
取締役
菊池 典明


株式会社TOKIUM
プロダクトマーケティング部
大槻 直輝

開催日時	2026年10月19日（月）10:00～11:00
講演テーマ	3月決算企業の教訓から学ぶ。 12月決算企業の新リース会計ロードマップと先行対応企業の総点検
参加費	無料（事前登録制）
開催形式	オンライン(Zoom)
主催	株式会社 TOKIUM 株式会社インボイス
特別講師	社・本郷 IT コンサルティング株式会社 取締役 菊池 典明 氏
申込 URL	https://media.invoice.ne.jp/seminar/dec.fy-end_new_lease_accounting.html

INVOICE

株式会社 インボイス

H P R E L E A S E

■イベント概要

12月決算企業は新リース会計の適用開始まで時間的猶予があると思われがちですが、先行して準備を進める3月決算企業では「紙ベースの契約情報のデータ化」や「イレギュラーな契約の判定処理」において手戻りが生じ、実務がストップするなどのつまずきが多発しています。

特に複数店舗を保有する小売業などでは、各店舗に散在する契約書やリース請求書の回収が大幅に遅れ、影響額の算定にすら着手できないケースが散見されています。

今回は、辻・本郷ITコンサルティングの菊池典明氏をお招きし、

- ・影響額の算定など、実務開始の遅延による失敗
- ・複数拠点に散在する契約書管理など、前捌きの失敗
- ・運用開始後を想定しきれなかったリース判定フロー構築の失敗

などの先行企業の失敗事例を紐解き、実務で迷いやすい非リース判定のエビデンス整備のポイントや、適用時期から逆算した新リース会計対応に向けたロードマップについて対談形式で解説します。

本セミナーを、12月決算企業は「同じ失敗を回避する今後の対応の学びの場」として、

3月決算企業は「これまでの自社対応の振り返りと運用開始に向けた軌道修正の機会」として、ぜひご活用ください。

■このセミナーでわかること

- ・3月決算企業の失敗事例から学ぶ、新リース会計対応の実務的な課題と具体的な解決策
- ・「リースに該当しない証明」など、実務で手が止まりやすい判定プロセスとエビデンス整備の手法
- ・12月決算および3月決算企業が期日に間に合わせるための、適用時期から逆算した確実なロードマップ

■こんな方にオススメ

- ・拠点の複数展開により契約書や請求書が散在しており、情報の収集や実務対応に課題を感じている経理担当者の方
- ・新リース会計対応の具体的な進め方のスケジュール感に不安を抱えている12月決算企業の経理担当者の方
- ・3月決算企業で、これまでの自社対応の振り返りや、運用後の業務フロー構築に課題を感じている経理担当者の方

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社インボイス マーケティング推進部 [担当：渡邊]

TEL：03-5275-7241

INVOICE

株式会社 インボイス

〒102-0083 東京都千代田区麹町五丁目1番地1 TEL 03-5275-7211(代表)